

18トリソミーの子どもたちの写真集を出版します！

18トリソミーとは？

18番目の染色体が通常2本で構成されているところが3本あることで、様々な合併症が併発される重い障がいです。先天性疾患を併発するケースが多く、その生命予後は悪いとされ、胎児の段階で流産や死産になることも多い疾患です。

10年ほど前までは出生児の1年生存率が10%程度と言われていましたが、近年では親の治療の希望に対して治療の対象になったり、認知度が上がったりして、家で生活できる子どもが増えています。1年生存率も30%程度まで高まっており。なかには、小学生や中学生、そして社会人として育てている子もおり、この障がいとともに生活することで、当たり前前毎日からも学ぶことができるものはたくさんあります。生まれてくる前から不幸と思ってほしくない。そういう思いから、少しでも多くの方にこの活動を知ってほしいと思い任意団体のTeam18は活動を始めました。

Team18とは？

「18トリソミーのことをたくさんの人に知ってもらいたい。短命と言われても、こんなに頑張っている子どもたちがいることを知ってほしい。家族にとってかけがえのない存在であることを知ってほしい。」そんな思いから、Team18は2008年より活動を開始して、今年、結成から10年目を迎えました。

Team18は、18トリソミーの子どもたち写真展を中心に活動を続けてきており、2008年から毎年全国各地で写真展を計30カ所以上で開催してきました。Team18による、「18トリソミーの子どもたち写真展」の10年があったからこそ、18っ子同士・家族がつながり、そして医療・療育が変わったことも多くあります。そこで10年目を節目として、「出会えた奇跡をありがとう」をひとつの形にしたいと、写真集の制作に取り掛かることにしました。

写真集出版のご支援のお願い

今回の写真集の出版にあたり、クラウドファンディングで制作資金を募ることとしました。場所を選ばず届けることができる写真集が、たくさん出版されることで、多くの18っ子とその家族の存在を知っていただき、この障がいの正しい理解を持っていただくことができると考えています。そのための制作費用を賄うためにクラウドファンディングに挑戦しています！皆様のご支援を何卒よろしくご願ひいたします！

すでに毎日新聞やYahoo!ニュースにも取り上げていただき、大きな反響をいただいておりますが、一人でも多くの方に写真集が届くことが私たちの目標ですので、少しでもご支援をご検討いただけますと幸いです。

詳細につきましては、クラウドファンディングサイトReady forのページをご覧くださいませよう願ひいたします。

2018年1月吉日

Team18 代表 岸本太一

クラウドファンディングトップ・社会にいいこと > 18トリソミー児の家族の想いがつまった写真集を出版したい！

18トリソミー児の家族の想いがつまった写真集を出版したい！

岸本太一 18トリソミーの子どもたち写真展開催者

支援総額	4,513,000円
目標金額	3,000,000円
第一目標金額	1,200,000円
支援者数	480人
残り日数	25日

376% All or Nothing

このプロジェクトを支援する
(※ログインが必要です)

このプロジェクトはAll or nothing形式です。すでに目標金額に達しているため、支援後のキャンセルはできません。1月31日(水)午後11:00まで支援を募集しています。

いいね! 2,652 シェア ツイートする Bブックマーク 0

プロジェクト概要 新着情報 13 応援コメント 480

Ready forのサイト



Team18のサイト



※本チラシに関する問合せは、大野（080-5342-7417 大野花歩の父）までお願いいたします。